

# 求人情報の開拓や提供などで ひとり親家庭の自立を支援

ひとり親家庭の就業や子育てなどを支援するため、市では、平成14年に策定した「野田市ひとり親家庭支援総合対策プラン」に基づいて、「母子家庭自立支援教育訓練給付金事業」や、「母子家庭高等技能訓練促進費等事業」などに取り組んでいます。22年5月からは市の無料職業紹介所を活用して、ひとり親家庭向けの求人情報の開拓と提供を開始しました。

厳しい生活環境に置かれている母子家庭などのひとり親家庭を支援するためには、就業支援、子育て支援や居住支援などの幅広い分野にわたる総合対策として「野田市ひとり親家庭支援総合対策プラン」を平成14年11月に策定し、平成18年には、自立支援に重点をおいた改訂版を策定し

ました。

平成22年3月には、ひとり親家庭に対する支援のさらなる推進を目指し、第2次改訂版を策定し、ひとり親家庭等の自立が促進されるよう各種施策に取り組んでいます。

しかし、ひとり親家庭の母親からは「時間や曜日の条件が合わない」、「子どもが小さいことが問題にされた」など、子育てをしながらの就職が困難という意見が多く寄せられています。

そこで経済的自立のための就業支援策として、市の無料職業紹介所を活用した、ひとり親家庭向け求人情報の開拓と情報提供を行なうことになりました。ひとり親の雇用を拡大するために、無料職業紹介相談員と児童家庭課

に對しての理解を求め、就労に結びつける活動を実施しています。さらに保育所への優

先入所や市独自の養育者支援手当の支給なども行っています。



無料職業紹介相談員と母子自立支援員が企業を訪問し、求人を開拓

市と二人三脚で  
ひとり親家庭の  
自立を支援



野田市母子寡婦福祉会  
会長 宇佐見 節子さん

母子寡婦福祉会はひとり親家庭の親がお互いの悩みを打ち明け、相談し合える機会を設けたり、親子の笑顔で触れ合えるイベントを行なったりしています。ひとり親家庭の方が気軽に交流や情報交換のできる場を整えるなど、野田市と二人三脚で活動の輪を広げています。

近年離婚の増加により会員も増えており、最近では、若い方の参加者もかなり多くなりました。母子寡婦福祉会の願いは、ひとり親家庭が自立し、豊かな心を育みながら、明るい家庭を築いていくことが出来るようになることです。悩みを抱えている方はぜひ母子寡婦福祉会にご参加ください。